

子育て中の女性の在宅勤務は、 インクルージョン認知を高める

商学部
経営・流通学科
准教授
脇 夕希子



研究シーズの紹介

在宅勤務をしている女性従業員を子供有り群と子供なし群に分類し、それぞれの群で、ワークエンゲージメント（仕事に関するポジティブで充実した心理状態）、リカバリー経験（終業後の余暇時間でストレスから回復（リカバリー）させるための行動）、従業員のインクルージョン認知（組織の中の一員

である、組織の中で自分を発揮できているという感覚）などを比較しました。その結果、子供有り群と子供なし群の間で前述の3項目で差が見られました。ワークエンゲージメント、インクルージョン認知は、子供有り群の方が高い結果となり、リカバリー経験は子供なし群の方が高い結果となりました。



在宅勤務

- 子供有りの女性従業員において在宅勤務の働き方で、ワークエンゲージメントやインクルージョン認知が高まる可能性があります。

	全体	子どもの有無		p値
		子ども有り	子ども無し	
N	600	300	300	
ワークエンゲージメント				
活力	3.39 ± 1.17	3.51 ± 1.17	3.26 ± 1.16	0.010
熱意	3.58 ± 1.33	3.72 ± 1.31	3.44 ± 1.36	0.009
没頭	3.55 ± 1.15	3.64 ± 1.13	3.45 ± 1.17	0.046
リカバリー尺度				
コントロール	3.81 ± 0.95	3.49 ± 0.92	4.13 ± 0.87	0.000
熟達	2.88 ± 0.96	2.72 ± 0.96	3.05 ± 0.94	0.000
心理的距離	3.44 ± 0.95	3.38 ± 0.91	3.49 ± 0.98	0.150
リラックス	3.65 ± 0.95	3.39 ± 0.92	3.91 ± 0.91	0.000
インクルージョン	2.76 ± 0.96	2.83 ± 0.96	2.69 ± 0.96	0.070

期待される活用シーン

- 在宅勤務は、コロナ禍のもの、育児で出勤できない人に「配慮」するための働き方？



育児中の女性における在宅勤務の働き方は、ワークエンゲージメントやインクルージョン認知を高める可能性があります。



- 在宅勤務を導入しているんだけど、人事戦略でアピールできる？



子育て中の女性の在宅勤務は仕事における活力、熱意、没頭（ワークエンゲージメント）が高まる可能性があります。

